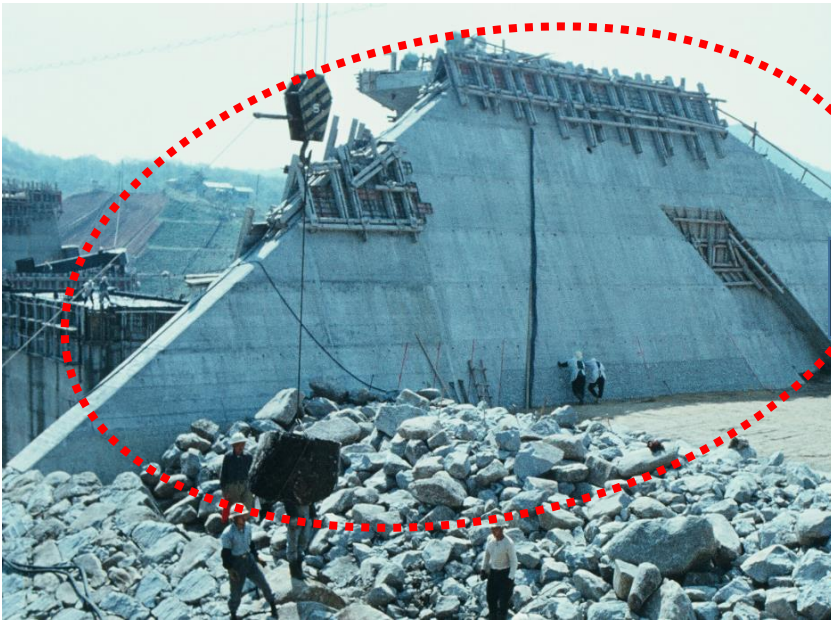


コンクリートとフィルを繋ぐ**隠れた壁**

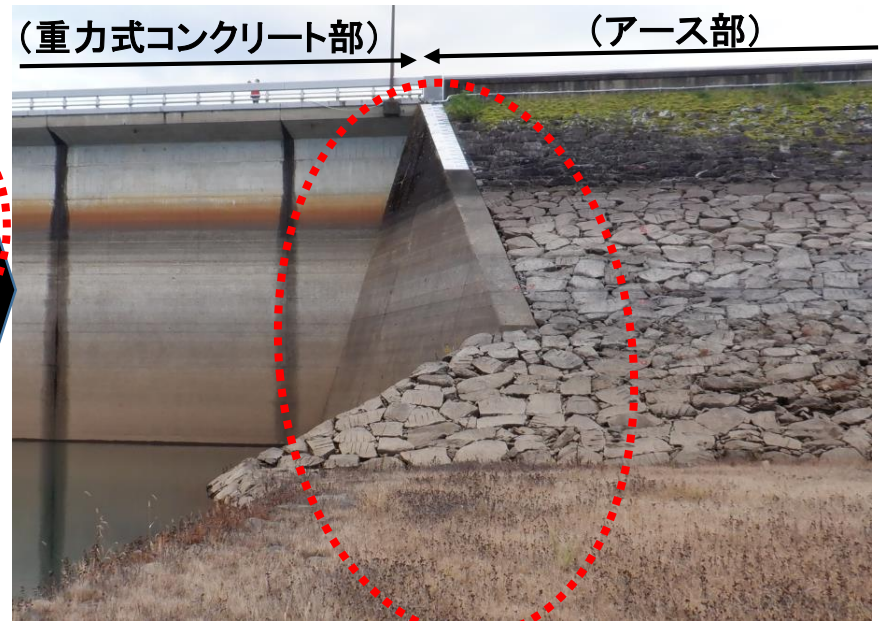
施工中の状況

(右岸セパレートウォール)



現在の状況

(右岸セパレートウォール)



四十四田ダムは、中央部分が重力式コンクリートダム、両袖をアースダムとする複合型式となっていますが、複合ダムは接合部が弱くなりやすいことから、その部分からの水漏れがないよう、いろいろな工夫を行っています。

例えば、**接合部のコンクリート面(セパレートウォール)に勾配を持たせることで、地震などでアース内に隙間が出来ても、アースの重みで密着するようにしています。**